

水害対策の第一歩は、正しい知識と情報収集から

出水期の大雨や台風に備えましょう

6月から10月は局地的な豪雨や台風が発生しやすい時期です。

昨年7月27日に1時間あたり92mmという猛烈な雨が市内で降り、和泉町で半場川の堤防が決壊した他、市内の至るところで浸水被害が発生しました。

気象庁HPの「雨雲の動き」や「キキクル」等では、リアルタイムで防災情報を発信していますので、こまめな情報収集を心掛けてください。

また、日頃から自宅や職場周辺の水害リスク、危険箇所を水害ハザードマップで確認しておきましょう。



昨年7月27日の雨雲レーダー ▲

「安城市防災・行政アプリ」の提供を開始しました

- 誰でも使うことができ、本市の気象情報や避難所の開設情報、避難指示等の発令に関する通知を受け取ることができます
- 気象庁や国土交通省等が発信している防災情報にアクセスできます

自宅の郵便番号を入力すると、アプリの初期設定が完了しますので、もしもの時に備えて、活用してください。

※アプリのダウンロードや登録等の詳細は、QRコードから市HPを確認してください。



安城市防災・行政アプリ ▲

今月のデータベース紹介

☎利用者カードを持って図書情報館3階受付へ

図書情報館3階(アンフォーレ本館内)のデータベースパソコンコーナーでは、15種類の充実したデータベースが無料で閲覧できます。

●「ルーラル電子図書館」

「食」と「農」の情報を調べられる国内最大級の農業データベースです。「野菜づくり、畑づくりの始め方は？」等の様々な疑問をパソコンから簡単に調べることができます。また、1000冊以上の農業に関する書籍・雑誌を収録しており、全国の農家から聞いたコツや裏ワザが満載です。



今月のアンフォーレ司書おすすめ本

担当：畠山千穂

子ども向け



とけいのあおくん

エリザベス・ロバーツ/作
灰島かり/訳
殿内真帆/絵
福音館書店(2014刊)



一般向け

銀河の片隅で科学夜話

ぜんたくじゆ
全卓樹/著
朝日出版社(2020刊)

新米目覚まし時計、初仕事!



あおくんは、ちいさなめざまし時計。男の子に選ばれて、パパの誕生日プレゼントになりました。パパはあおくんを7時にセット。きちんとベルが鳴らせるでしょうか？

科学を通して、世界の形に触れてみませんか。流星がもたらす意義を考えたり、忘れられた夢に思いをはせたり、ちょっとロマンチックな思考に浸れるエッセイです。